

彦坂朝子 講師プロフィール

死と生が交錯する救命救急に携わり
いのちの誕生の瞬間と共に24年

二度の“がん”から生還した
共感と感動を生み出す
『いのちの言葉』



彦坂朝子（ひこさかあさこ）

愛知県在住 昭和34年11月12日生まれ

【略 歴】

中学卒業後、名古屋医師会准看護婦学校（昭和52年3月卒業）、定時制高校を経て、昭和57年4月名古屋市立大学看護学校入学～60年3月卒業し、正看護師資格取得。卒業後、名古屋市立大学病院に4年間勤務（ICU）。その後昭和62年4月国立名古屋病院付属看護助産学校助産科に進学し～63年3月卒業、助産師資格取得。卒業後、助産師として24年間にわたり、愛知県知多市民病院や県内産婦人科医院に勤務。

医療従事者と患者という両面から命、医療、福祉などをテーマに講演活動を行う。

【病 歴】 —乳がん・子宮体がん—

助産師として勤務していた2003年、43歳の時に乳ガンと診断され、手術・抗がん剤治療とホルモン剤による治療を5年間施行。この間、手術後は退院翌日から職場復帰し、夜勤もこなす。その後、順調に経過するも、乳ガン発病8年後の今年1月に、子宮体がん（病理診断：肉腫）と診断され、手術を受ける。2ヶ月休職し再び職場復帰。後の検査でリンパ節の腫れが5～6ヵ所認められたため、職場を退職し、療養。11月の検査では、リンパ節の異常はなくなっており、現在治療は行わず、定期検診で経過観察中

□■□■講演テーマ■□■□

- 現場、助産師が語る「誕生の瞬間」より ～生命の神秘と生きる意味～
- 明るく生きる ～二度のがんを乗り越えて～
- “いのち”を考える ～消えゆく生命と誕生する生命から～
- 私が“がん”になったとき ～乳がん・子宮体がんを経験して～
- 患者に望まれる看護とは ～医療従事者と患者の立場から～
- マイナスをプラスにする ～難病、障害は神様からのプレゼント～
- 心を変えれば体が変わる ～笑顔が一番の特効薬～

問い合わせ先 企画/制作/プロデュース

(株)Mプランニング【船橋オフィス】〒274-0816 千葉県船橋市芝山3-29-25-502
TEL/FAX:047-463-4560 MAIL:info@m-plan.net 担当:細江 (070-6661-8605)